

裾野市長 村田 悠 様

これまでの点検結果の経緯について

平成 25 年より弊社においてスプリンクラー設備の点検を実施させて頂いております。

弊社が請負う前より圧力タンクでの減圧があると当時管理されていた裾野市振興公社の方よりお聞きし点検を引き継ぎました。

弊社における年 2 回の定期点検を実施する中でも引き継がれた通り圧力タンクの減圧する事象がありこれまで想定される箇所を都度精査し、判明した箇所は順次に不備として修繕提案させて頂いて参りました。

弊社での点検は現地施設担当者の圧力確認日報表の確認から入り事前に手動起動テスト配管と一斉開放弁各々 4 系統の 2 次側への漏水が見られないことを確認し始めております。

圧力タンク減圧原因として想定されるバルブ等を調査も行い、これまでも屋上の補給水槽逆止弁不良・圧力タンク排水弁不良・送水口逆止弁仕切弁不良・アラーム弁の不良等を判明し都度の点検結果報告書とともに補助加圧ポンプの設置及びバルブ類の修繕提案をさせて頂いてきました。

令和 3 年 3 月には裾野市指定の業者様にてバルブ類の修繕を行われ一時的に圧力低下は収まりましたが、現在も以前と同様に圧力の低下がみられる状況が続いております。

これらの修繕提案は誤放水を防ぐ為ではなく消火ポンプの誤作動(自動起動)を改善する為の提案です。

但し、この事象は、今回のスプリンクラー放出される要因とは関わりない不具合である事を改めて申し添えさせていただきます。

令和 4 年 10 月 19 日
ニッセー防災株式会社
専務取締役 